静岡県・浙江省　友好提携40周年に向けて

Up to date 中国浙江

特集　テクノロジーで変わる浙江省の暮らしと経済
P3　「EC化率3割の中国」を支える市場の役割
P5　「怠け者」が生み出す新たなビジネスチャンス
P7　成長が続く中国・浙江省との「これから」

「ここから」
あなたの交流がはじまる

日中国交正常化から10年後の1982年、
静岡県は中国・浙江省と友好提携を締結しました。

浙江省は、夕日に輝く西湖や、参拝客の線香が立ち上がる霊隠寺など、
悠然とした時の流れをイメージさせる古都ですが、
現地では、スマートフォンの普及と社会基盤のオンライン化によって、
驚くほどのスピードで、生活環境が変わろうとしています。

2022年には友好提携40周年を迎える静岡県と浙江省。
今回は、「テクノロジーで変わる浙江省の暮らしと経済」にフォーカスして、
現地の躍動感を、あなたにお届けします。

中国経済のトップランナー　浙江省

浙江省には、**静岡県の人口のおよそ16倍にあたる5,850万人**が暮らしています。本県の茶・ミカンの故郷とされ、一年を通じて温暖な気候や、長い海岸線といった自然環境でも、静岡県との共通点が多い地域です。

この浙江省が経済的に大きく飛躍したきっかけは、1978年の中国の改革開放政策で、**世界有数の貿易港や安価な労働力を活かして、繊維・機械工業など労働集約型の産業が発展**してきました。

現在は、この強みを活かして、**中国を代表するIT企業のアリババ（杭州市）など、次世代を担うベンチャー企業が相次いで浙江省でビジネスを展開**し、存在感を高めています。

浙江省の基本情報

為替レート1元=16.324円（2021.2.15現在）

	浙江省	静岡県	東京都
人　口	5,850万人	361万人	1,396万人
面　積	101,800㎢	7,777㎢	2,194㎢
GDP	101.8兆円 （6兆2,352億元）	17.5兆円	107.0兆円

（出典：浙江省ビジネスガイド2020年版、各都県公表値）

「EC化率3割の中国」を支える市場の役割

世界最大級のEC商戦「独身の日セール」

1が並ぶことから中国で**「独身の日」**と呼ばれている11月11日。日本でも知られるようになった世界最大級のEC（電子商取引）商戦は、アリババが2009年にスタートした「独身の日セール」を通じて、全国に広がっていきました。

2020年には期間中（11/1〜11）の流通総額が4,982億元（約8兆円）と過去最高を更新。スマートフォンの急速な普及で、**BtoCのEC化率（電子商取引の全体に占める割合）は2019年に3割**に達し、日本（6.76％）と比べてオンライン化が進む中国では、その取引を支える卸売市場にも変化が生じています。

Column 1 ライブコマースの現場から

中国では、スマートフォンを片手に視聴者の反応を見ながら商品販売を行う**「ライブコマース」**が人気です。2020年12月、在中国日本大使館はこの手法で、北京から日本の魅力をPRする番組を配信しました。

静岡県も、ちびまる子ちゃんランド（静岡市清水区）から中継に参加しました。中国人インフルエンサーによる「わさびの試食」が始まると、番組視聴者数がみるみる増加して、最大で約29万人が本県の中継を視聴しました。

この中継に参加したカメヤ食品株式会社（三島市）の市川善正課長は、「食品メーカーは売場でのお客様の反応を最も大切にしてきたが、お客様がオンラインで買い物をするならば、メーカーも売り方を変えていく必要があります。海外ではチューブ入りわさびが1本470円と日本の2倍の価格ですが、**高くても本物の味を求める富裕者層に対して、静岡県の良い製品が評価されるチャンスが広がっています。**」と、ライブコマースの効果に期待を寄せています。

「テナントのEC化支援」が生み出す市場の新しい価値

浙江省の首都・杭州市から1時間余りで到着する**「義烏卸売市場」（金華市）**。ここは生活雑貨が何でも手に入る世界最大級の日用品の集積地で、東京ドーム136個分の敷地に7.5万店が、ひしめき合うように入居しています。

2019年には4,583億元（約7兆円）を売り上げた市場が、どれほど賑わっているのか。期待して現地を訪れると、そこには拍子抜けするほど落ち着いた雰囲気の売場が広がっていました。

「バイヤーは最初に商談のためこの市場を訪れますが、その後の取引はオンラインに切り替えていきます。これこそが理想的な市場の仕組みです。」そう語るのは市場の運営会社で浙江義烏小商品城の危剛副総経理（副社長に相当）です。同市場が、2020年10月にオープンした話題のECサイト**『Chinagoods』**の管理者でもあります。

市場がECサイトを立ち上げるメリットを、危剛副総経理は次のように話します。「我々のテナントがこのサイトで取引をすると、通関手続きや販売データ分析等のサービスを受けることができ、仕入や品揃えなど実店舗の経営にも良い影響を与えています。最近は、このサイトへの出店が目的で市場のテナントに入居したいとの相談も受けるなど、EC化の支援は市場の価値を高めているのです。」

Column 2 中国に広がる淘宝村とは？

中国では、EC化で経済を活性化させる**「淘宝村」**が増えています。これは、全戸数の1割以上がアリババのECサイト「淘宝モール」に出店し、年間1,000万元（約1億6千万円）以上を売り上げる地域のことです。2020年に確認された5,425か所の「淘宝村」のうち、浙江省には1,757か所が集中し、他の地域を圧倒しています。中国では、隣近所に同業者が集まることで仕入・販売力が高まるとの発想から、日用品・フィットネス器具・靴・小型家電など、各地に集積地が生まれ、地域の経済を支えています。

「怠け者」が生み出す　新たなビジネスチャンス

「世界で最も美しい街」を疾走する配達員

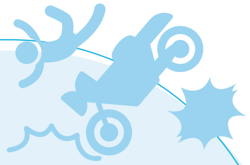
マルコ・ポーロが東方見聞録で「世界で最も美しい街」と称えた杭州市は、外国人向けの中国情報サイトSapore di Cina（サポレ ディ チーナ）の「中国の住みやすい街」ランキングでも1位を獲得した緑豊かな水の都です。

そんな街中を電動バイクで駆け抜けているのが、黄色や青色のユニフォーム姿のフードデリバリーの配達員です。目抜き通りですれ違う数からも、現地でどれほどフードデリバリーが浸透しているかを肌で感じとることができます。

日本でも、この数年でUber Eats（ウーバー イーツ）が急速に普及していますが、中国ではこうした代行サービスを**「怠け者経済（時間と体力の消耗を抑える消費）」**として、いち早く有望な消費トレンドに位置づけてきました。病院の順番待ちやゴミ出しなど、現地では様々な代行サービスが市民権を得ていますが、その中でもフードデリバリーは中国で30代以下の9割が利用していて、今後の産業規模は2019年の10兆円から、2022年には15兆円に拡大すると期待されています。

Column 3

EC化の足元には課題も



急拡大するデリバリー需要に対応するため、ロボットやドローンを導入する動きもある中国ですが、現在は、数百万人とも言われる配送員が業界を支えています。これまでは農村からの出稼ぎ労働者がその主流でしたが、最近では、自由な労働時間や、安定した収入など、配達員が職業として注目されることで、コロナ禍での失職者や、収入減を理由とした兼業者の流入も増えており、中国の雇用政策の安定化にも寄与しているようです。その一方で、厳しい配達ノルマや遅配によるペナルティに追われて、**配達員の交通違反や事故が多発するなど社会問題化**しています。

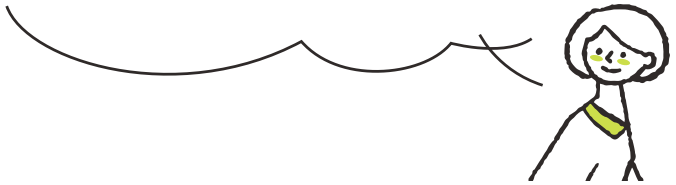
こうした中、杭州市では2020年末に「ネット予約配送員」の技能認定制度を設け、20人の配達員が**「職業技能等級認定初級証書」**を取得しました。この制度によって、配達員は政府の訓練補助や個人所得税の特別控除が受けられるなど、EC化を支える人材の待遇改善に向けた動きも進んでいます。

お店で食べるのと遜色ない「味と値段」でどこにでも配達するのが中国流

「中国でこれほどフードデリバリーが普及しているのは、**その圧倒的な品揃えと配送料の安さが理由**です。」浙江大学大学院に留学（現在一時帰国中）する鈴木葵さん（浜松市浜北区出身）はこう話します。

日本ではファーストフードのイメージが根強いフードデリバリーですが、中国では各社が供給元のレストランを開拓し、本格的な中華料理から新規オープンの話題店まで、**飲食店の約8割がデリバリーに対応**（予定含む）しています。

アプリを起動するとGPSで場所が特定され、配達可能なレストランからメニューと配達時間を選んで決済すれば、あとは到着を待つだけ。料理と配達員の評価がアプリで消費者に共有されるため競争原理が働き、サービスの質が担保されているのも人気の理由です。


鈴木さん

AND...

中国のフードデリバリーは、配達場所の指定も利用者の思いのままです。

鈴木さんの通う浙江大学では、授業の合間に食事を済ませようと校内で配達を受け取るのも日常的な光景です。大雨の日には、わずか数百円の配達料を得るため教室前に並ぶレインコートの配達員。日本人の感覚では、後ろめたさを感じることもあるそうです。

浙江省では、アリババなどIT企業を中心に上昇志向の高いビジネスパーソンも増えており、「怠け者」とは程遠い日常が広がっています。こうした中、フードデリバリーは有効な時短ツールとして重宝され、人々の食生活を支えています。

成長が続く中国・浙江省との「これから」

省都・杭州市で育つ 次世代ベンチャーの精鋭

2020年8月、中国の民間シンクタンク胡潤(こじゅん)研究院は、**世界のユニコーン企業586社**を発表しました。ユニコーン企業とは、今後の世界的な活躍が期待されるベンチャー企業で、「評価額10億ドル以上」、「未上場」、「テクノロジー企業」等の条件を満たす企業のみが選ばれます。

今回の発表では、アメリカ（233社）に迫る**中国（227社）**の勢いが、際立つ結果となりました。本社所在地別では、**北京（93社）**、サンフランシスコ（68社）、**上海（47社）**、ニューヨーク（33社）に続き**杭州（20社）**が5位にランクインし、アリババに続く企業が浙江省から生まれるとの期待感から、その動向に注目が集まっています。

2020年 杭州市の主なユニコーン企業

単位：億ドル

順位	企業名	業種	主なサービス	評価額
1	ANT GROUP 螞蟻集団（アントグループ）	フィンテック（金融テクノロジー）	決済プラットフォーム Alipay や信用評価システム芝麻信用を提供	1,442
2	CAINIAO 菜鸟 菜鳥網絡（ツァイニャオネットワーク）	物流	中国国内 24h 以内、世界 72h 以内の配送を目指し物流ネットワークを構築	274
3	微医 微医（ウィードクター）	ヘルステック（健康テクノロジー）	中国全土の登録医によるリモート診察、病院予約サービスを提供、オンライン病院も運営	58
4	网易云音乐 網易雲音楽（ネットイースクラウドミュージック）	メディア・娯楽	８億人超の利用者に音楽ストリーミングサービスを提供、日本の音楽が充実	29
5	LianLian 连连 連連数字（リェンリェンデジタル）	フィンテック	オンライン取引のための決済代行サービスを提供	20
5	pingpong PingPong（ピンポン）	フィンテック	中国企業が海外で販売した代金をスムーズに受け取れる越境ペイメントサービスを提供	20
5	淘票票 淘票票（タオピャオピャオ）	電子商取引	中国全土の映画館の座席予約・チケット購入ができるアプリを提供	20

中国とのビジネスは 「提案力」が試される時代に

こうしたベンチャー企業の活躍もあって、この20年間に圧倒的なスピードで経済成長を遂げた中国。その経済発展の速さゆえ、時にはひずみや揺り戻しがありつつも、走りながら軌道修正を重ねることで、国際的な競争力を高めています。

杭州市で日本人向けの情報誌『杭州NAVI』を発行するHOSS社の清野大樹(きよのだいき)総経理（社長に相当・静岡市清水区出身）は、「中国では、スマートフォンが1台あれば、交通機関の利用から、高級デパート・屋台の支払いまで可能で、その利便性は日本と比較になりません。また、日本の製造業では中国に技術を盗まれるのではとのイメージが根強いですが、現地では最先端の作業用ロボットを駆使して欧米と対等にビジネスを進めています。**しかし、こうした現地の変化に対して、日本での中国のイメージは20年前から止まったまま。この認識のズレが対中国ビジネスの足かせになるのではないかと不安を感じています。**」と話します。

こうした中、清野さんは静岡県内で新たなビジネスを立ち上げるため、2021年1月に、静岡市内のタクシー会社の代表取締役に就任しました。この会社では、**外国人ドライバーを育成し、中国で普及しているWeChat(ウィーチャット)などのアプリを通じて富裕層向けに満足度の高い送迎サービスを提供します。**たとえ高価でも相応の品質・サービスへの支払いは惜しまない、そんなニーズを県内でも取り込んでいきたいと話します。

海外展開、インバウンドを問わず、中国とのビジネスにおいては、**現地を知り、相手のニーズを見極めて提案する力が試されている**と言えるでしょう。

友好提携40周年に向けて広がる交流のチャンス

2022年には日中国交正常化50周年、静岡県・浙江省友好提携40周年を迎え、県内外で交流の機運が高まっていきます。同年9月には2022年杭州アジア競技大会も開催されるなど、世界からも、注目が集まる浙江省。新たなビジネスや交流のチャンスを探しに、ぜひ現地を訪れてみませんか？

POINT

コロナ禍でもプラス成長を維持する中国経済ですが、2020年10月に開催された中国共産党の重要会議（第19期五中全会）では、次の5か年計画（2021～25年）が発表され、**「双循環」**というキーワードが話題となりました。

これは**「消費を中心に内需を強化し、外部の影響を受けにくい経済体制を構築しつつ、貿易・投資は対外開放路線を進める」**という考え方ですが、静岡県には、どのような影響があるのでしょうか。日本で浙江省出身者のビジネスを支援する（一社）日本浙江総商会（東京都中央区）の林立会長は、「対外的な取引も積極的に行っていくが、単なるmade in Japanではなく、付加価値をPRできる製品が求められていくでしょう。」と、本県によるストーリー性のある商品・サービスの提供に期待を寄せています。

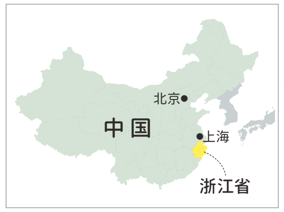
Column 4 新たな分野の交流にも注目！

2022年杭州アジア競技大会では、eスポーツが正式種目として採用されました。この競技は、1～2年のうちに中国全土で3,000億円の経済効果をもたらすと期待され、浙江省ではいち早く関連産業の集積が進んでいます。

2019年にはeスポーツ専用スタジアムを備えたデジタル経済産業パークが完成、ここを本拠地とする『LGD Gaming』は世界屈指のプロチームです。

（一社）静岡県eスポーツ連合の山﨑智也事務局長は、「eスポーツ先進地である浙江省との交流は、本県のeスポーツの普及にとっても大きなチャンス」と話しており、両県省の新たな分野での交流に向けた準備が進んでいます。

浙江省インフォメーション



ACCESS

- 静岡から飛行機で約3時間
- 北京から飛行機で約2時間半
- 上海から高速鉄道で約1時間

省内11市「一言」ガイド

市	一言ガイド	主な交流先
❶ 杭州市	南宋時代の都、現在は観光やITでも注目される。緑茶「龍井茶」の産地。	浜松市
❷ 湖州市	「シルク文化」「湖筆文化」「茶文化」の発祥地。有名な自然景観も多い。	島田市
❸ 嘉興市	「烏鎮」「西塘」等の人気観光地を有し、中国共産党の誕生地で知られる。	富士市・小山町
❹ 紹興市	歴史文化の都、書聖と称される王羲之のゆかりの地。「紹興酒」の故郷。	富士宮市・菊川市
❺ 寧波市	遣隋使・遣唐使と縁が深い港都市。稲作文化の「河姆渡遺跡」で知られる。	
❻ 舟山市	中国有数の水産業の拠点。寧波舟山港は「貨物取扱量 世界1位」。	
❼ 衢州市	「国際ガーデン都市」の称号を国連から授与。カキ・栗・ミカンの産地。	
❽ 金華市	世界最大の義烏卸売市場がある。世界三大ハムの1つ「金華ハム」の産地。	
❾ 台州市	仏教「天台宗」と道教「南宗」の発祥地。自動車部品や医薬品産業等も発達。	
❿ 麗水市	緑豊かな「浙江緑谷」。「龍泉青磁」「龍泉宝剣」「青田石彫」で知られる。	三島市
⓫ 温州市	中国市場経済の先駆者、温州商人は「東洋のユダヤ人」とも呼ばれる。	

浙江省との経済分野での主な交流

1982 年（S57.4）	**静岡県と浙江省の友好提携を締結**
1993 年	静岡県・浙江省経済交流促進機構設立
1994 年	**静岡県中国駐在員事務所開設**
1995 年	静岡浙江友好会館（杭州市）がオープン 蕭山（しょうざん）経済開発区（杭州市）に静岡工業団地を設置
2009 年	**富士山静岡空港開港、上海へ定期便就航**
2010 年	ふじのくに3776友好訪中事業で6,000人超が訪中
2015 年	**富士山静岡空港から浙江省（寧波・杭州・温州）へ定期便が相次ぎ就航**
2019 年	**（公社）静岡県国際経済振興会・中国国際貿易促進委員会浙江省委員会 友好提携**
2022 年	**静岡県・浙江省友好提携40周年**

海外展開・浙江省とのビジネスに関する相談窓口

（公社）静岡県国際経済振興会

県内中小企業の海外展開を支援する静岡県の外郭団体です。様々なメニューをご用意して皆様のご相談をお待ちしております。

- 県内中小企業向けコンサルティング
- 展示会出展支援
- 海外人材の確保
- 貿易・投資相談

住 所：〒 420-0853
静岡市葵区追手町 44-1
静岡県産業経済会館 4 階
TEL：054-254-5161

静岡県・浙江省経済交流促進機構
（事務局：静岡県日中友好協議会）

静岡県・浙江省の経済交流を促進するために、両県省の機関が共同で運営しています。個別案件もお気軽にご相談ください。

- 浙江省への投資・貿易相談
- パートナー企業の紹介
- 契約に対する指導・助言
- 企業間トラブルの相談

住 所：〒 420-0853
静岡市葵区追手町 44-1
静岡県産業経済会館 1 階
TEL：054-255-8111

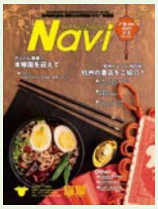
誌面掲載の浙江省関係団体・情報誌

（一社）日本浙江総商会

浙江省とゆかりのある個人・企業等を中心に、研修会や各種交流活動を行っています。静岡県の皆様との顔の見える関係づくりを通じてビジネス交流の活性化を目指します。

住 所：〒 103-0014
東京都中央区日本橋
蛎殻町 2-14-12
日本橋 KW ビル 4F
TEL：03-6661-1807

杭州NAVI



杭州市駐在の日本人や日本語学習者向けフリーペーパー。現地在住者に役立つ地域密着型の情報を発信しています。

MAIL：hznavi@hoss.com.cn
WeChat：HANGZHOUNAVI

● 発行：静岡県地域外交課　2021年3月
● 住所：〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9-6　● 電話：054-221-2505　FAX：054-221-2542
● 写真提供：浙江省人民政府外事弁公室、杭州市文化広電旅游局、アリババグループ、杭州NAVI（森田時夫 撮影）

富国有徳の美しい "ふじのくに"
静岡県
Shizuoka Prefecture